

6. 安全にお使いいただくために

△危険

- 次のようなお使い方は、シートベルトが本来の働きを果たさず、危険を招くおそれがあります。
 - 使用条件に適合しないお子さまや、取り付けできないお子さまは、使用しないでください。
 - 車に取り付けるときは、車両シートベルトの取付位置と、お子さまの乗る位置とが一致するようにしてください。
 - お子さまがシートベルトの肩ベルトの下に横たわったり、車座の下に横たわったりすると、お子さまの身体がシートベルトから外れ、危険な状態になります。また、お子さまがシートベルトの肩ベルトの下に横たわったり、車座の下に横たわったりすると、お子さまの身体がシートベルトから外れ、危険な状態になります。

△緊要時の脱出

- 事故など緊急時は、乗車者のかたがバックシートを押し、幼児ベルトをはずして、すみやかにお子さまを車外に出すようにしてください。

6. 安全にお使いいただくために

△警告

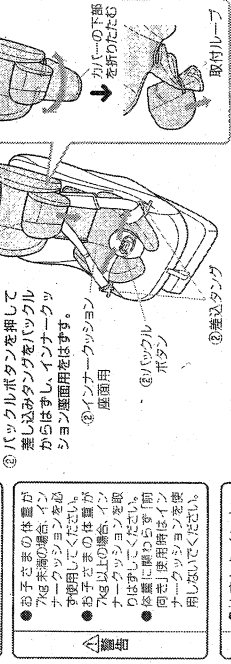
- お子さまがチャイルドシートに座るときは、必ず肩ベルトが正しく掛けられていることを確認してください。
- お子さまがチャイルドシートに座るときは、必ず肩ベルトが正しく掛けられていることを確認してください。
- お子さまがチャイルドシートに座るときは、必ず肩ベルトが正しく掛けられていることを確認してください。

8. インナークッション・エッグショッキングパッドの使いかた

インナークッションは、小さな赤ちゃんを保護するためのものです。お子さまの体型が7歳未満の場合は、インナークッションを取り付けてください。

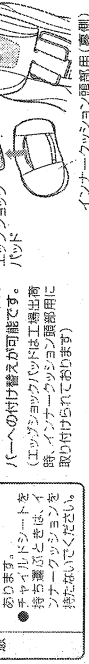
△危険

- インナークッションは、お子さまの体型が7歳未満の場合は、必ず取り付けてください。



△警告

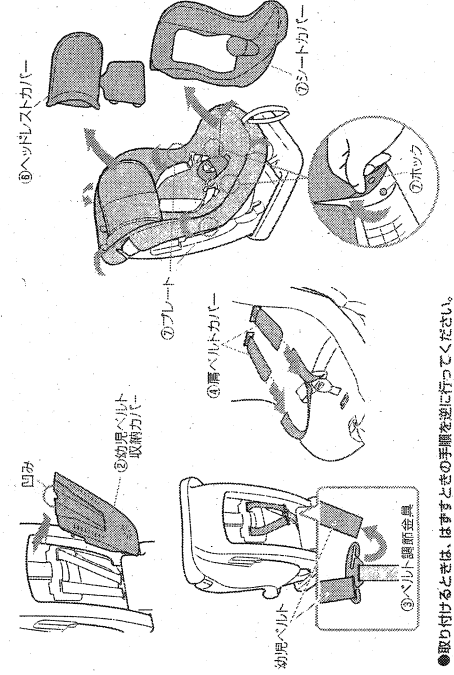
- お子さまの体型が7歳未満の場合は、必ず取り付けてください。



9. シートカバーの取りはずしかた・取り付けかた

シートカバーの取りはずしかた

- ① インナークッションは、お子さまの体型が7歳未満の場合は、必ず取り付けてください。
- ② 本体背面の幼児ベルト収納カバーを手前に引いてはめます。
- ③ 左右の幼児ベルトをベルト調整金具からはずします。
- ④ 幼児ベルトを肩ベルトカバーから引き抜きます。



● 取り付けるときは、必ずお子さまの手前を逆に行ってください。

7. 日常の点検

チャイルドシートの本来の機能を果たすため、運行前には次の事項を確認してください。

- 幼児ベルトが正しい位置に調整されていること
- 肩ベルトが正しい位置に調整されていること
- 肩ベルトが正しい位置に調整されていること

幼児ベルト収納カバーの取り付けかた

- ③ 幼児ベルト収納カバーの上部2カ所のツメを本体の2カ所の溝に1カずつと着かせるまで押し込む。
- ④ 下部2カ所のツメを本体の2カ所の溝に1カずつと着かせるまで押し込む。

